作成日：西暦 2026 年 6 月 11 日

研究に関するホームページ上の情報公開文書

研究課題名：加齢黄斑変性に伴う黄斑部萎縮性病変の臨床経過の研究

本研究は藤田医科大学の医学研究倫理審査委員会で審査され、学長の許可を得て実施しています。

１．研究の対象

2008 年 4 月 1 日から 2029 年 12 月 31 日までに藤田医科大学および共同研究施設の眼科を受診した加齢黄斑変性に伴う黄斑部萎縮病変を持つ方

２．研究目的・方法・研究期間

加齢黄斑変性の治療は最近大きく進歩しました。しかし、それでもなお黄斑部、すなわち網膜の中心部の萎縮（変性）が進行し恒久的な視力低下に至る方が多いのが現状です。診断や治療の結果およびその経過を研究することは、病気のメカニズムをさらに明らかにし将来新しい治療を生み出す可能性につながります。そのために、当施設および共同研究施設で既に採取してあるデータを解析します。研究期間は倫理委員会の承認を得られた後、2030 年 3 月 31 日までとします。また、本研究では、2008 年 4 月 1 日以降の藤田医科大学および共同研究施設の眼科を受診した加齢黄斑変性に伴う黄斑部萎縮病変を持つ方の解析を行うとともに、研究期間中に新たに対象となる患者さんについても、2029 年 12 月 31 日まで診療情報を継続的に収集し、既存情報を用いた解析を行います。

３．研究に用いる試料・情報の種類

既往歴、治療歴、喫煙歴、合併症、投薬状況などの問診、血圧や診療のために行われた採血等のデータ、および眼科で行った検査（視力、眼圧、屈折、眼軸長、細隙灯顕微鏡所見、眼底所見および眼底写真、眼底自発蛍光、光干渉断層計、光干渉断層血管撮影、眼底造影等）等の診療録にあるデータを用います。生年月日や性別等も用います。研究の結果は論文や学会で発表されますが、個人が特定できるすべてのものは消去した上で行います。

４．外部への試料・情報の提供

他の研究機関へのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。その場合、対応表は、当施設の研究責任者が保管・管理します。海外への提供はありません。

５．研究組織

本学の研究責任者：藤田医科大学　東京先端医療研究センター
羽田クリニック　アイセンター　教授　小澤洋子

多施設共同研究における研究代表者：藤田医科大学　東京先端医療研究センター
羽田クリニック　アイセンター　教授　小澤洋子

共同研究機関：

兵庫医科大学　五味文
慶應義塾大学　篠田肇
筑波大学　村上智哉
防衛医科大学校　竹内大
東京医療センター　佐々木真理子
奈良県立医科大学　辻中大生
三重大学　松原央
神戸大学　三木明子
徳島大学　村尾史子
福岡歯科大学　大島裕司
鹿児島大学　寺崎寛人

６．除外の申出・お問い合わせ先

試料・情報が本研究に用いられることについて研究の対象となる方もしくはその代諾者の方にご了承いただけない場合には、研究対象から除外させていただきます。下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、お申し出により研究の対象となる方その他に不利益が生じることはありません。また、本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

7. 利益相反等について

本学内の研究助成費（講座費）及び企業からの奨学寄附金（参天製薬）、研究助成金（アステラス製薬）を使用します。本研究の計画、遂行、解析等には企業は関与せず、研究責任者と研究分担者は藤田医科大学利益相反委員会へ申請を行い、利益相反マネジメントを受けます。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：
藤田医科大学東京先端医療研究センター　臨床再生医学講座
羽田クリニック　アイセンター

担当者：小澤洋子
東京都大田区羽田空港１－１－４
HANEDA INNOVATION CITY ZoneA
電話　03－5708－7830

[問い合わせ先]
施設名　福岡歯科大学
診療科　総合医学講座眼科学分野
職名　教授
研究責任者　大島 裕司
電話番号　092-801-0411 （病院代表）
メール　oshima@fdcnet.ac.jp